

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 岡山市立第一藤田小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒701-0221
岡山県岡山市南区藤田349番地

E-mail fujta1s@city-okayama.ed.jp

Website http://www.city-okayama.ed.jp/^fujta1s

児童生徒数 男子 118名 女子 120名 合計 238名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

○ 3年生(39人)

『藤田の宝ものを見つけよう』をテーマに様々な体験学習に取り組んだ。

1学期は大曲地区の用水路で地域の方々や環境保全課・岡山理科大学の協力・指導を受けながら「水辺の教室」を体験し、用水の生き物から地域についても関心をもった。その後、体験したこと・調べたことをまとめて掲示し発表した。



2学期は学区を歩いて探検し、農家の方に話を聞いたり、作業場を見学したりした。学区の豊富な農産物を知り、食べ物マップにまとめ、発表した。また、地域でよく栽培している大豆を学級園で自分たちが育て、3学期には地域の方に助けをもらいながら、豆腐づくりを体験した。

これらの活動を通して、学区の豊かな自然や食べ物、それを支えている地域の人々という宝ものについてま

とめ、紹介した。

○ 4年生(49人)

『干拓のまち～藤田～』をテーマに、環境にやさしい藤田・藤田ってどんなところ(地域)・人にやさしい藤田(福祉)の3つの柱で学習に取り組んだ。

1学期には、ごみとはなにかを学習し、ごみを減らすために自分たちができることを考え、中学生・保育園児との合同クリーン作戦(7月)に取り組んだ。

「親子サイクリング」(10月)では、親子で干拓の遺跡巡りを行った。地域の方に話を聞くことにより干拓の歴史や遺跡の役割を知り、それを保存して後世に伝えようとする地域の人々の思いにふれることができた。



車いす体験(12月)を通して、人にやさしく住みよいまちにするために自分たちができることに目を向けていった。そして、国語の「手と心で読む」の学習とも関連づけて点字学習をしたり、バリアフリーについての調べ学習や気になることの調査を行ったりした。

1年を振り返り、体験し考えてきたことや自分たちにできることをまとめ、自分の思いをポスターの形に表した。



○ 5年生(37人)

1学期には、興陽高校での「菜の花プロジェクト」で刈り取りや搾油体験をしたり、学区のご協力農家を訪ねて米作り体験(粃まき・田植え)をしたりした。

